令和８年度

# 教 育 委 員 会 定 例 会
# （９月）

令和８年９月10日（木）

## 鹿屋市教育委員会

# 会 議 日 程

日　時　　令和８年９月10日（木）　午後３時
場　所　　教育長室

１　開　会

２　前回議事録の承認

３　教育長及び委員の報告

４　議　事
(1) 議案第 11 号　令和８年度鹿屋市一般会計補正予算（第３号）について　（Ｐ２）

５　報　告
(1) 学校給食へのうなぎ無償提供について　（別途配布）
(2) 不登校児童生徒支援フォーラムについて　（Ｐ４）
(3) 第 14 回キッズチャレンジフェスタについて　（Ｐ６）
(4) オープンスクール 2026 について　（Ｐ７）
(5) 【書道部】全日本高校・大学書道展団体賞・大賞（個人）受賞について　（Ｐ９）
(6) サマーベースキャンプ 2026 について　（Ｐ10）
(7) 文化財ウォッチングについて　（Ｐ11）

６　動議の討論等

７　その他
・市内小中学校及び鹿屋女子高校の運動会・体育大会の日程について
・鹿屋市グローカルコンテストの開催について
・鹿屋看護専門学校第19回白爛祭（学校祭）の開催について（配布）
・令和８年度鹿屋市家庭教育講演会の開催について
・令和８年度鹿屋市生涯学習講演会の開催について
・かのやふるさと検定の開催について
・ラブヒコの歴史ひろばの開催について

８　閉　会

議案第11号

令和８年度鹿屋市一般会計補正予算（第３号）について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則第２号）第10条の規定に基づき、別紙のとおり会議に付議する。

令和８年９月10日提出

鹿屋市教育委員会
教育長　中野健作

（別　　紙）

（提案理由）

令和８年度鹿屋市一般会計補正予算（第３号）のうち教育委員会の所管に係る分について、議会に提出したいので、本案を提出するものである。

# 令和８年度９月補正予算（案）の概要

【教育総務課】

| 歳　出 | 歳　入 |
|---|---|
| **１　小学校学校教育振興経費**<br>**補正額　63千円**<br>（１）補正理由<br>寄附金を活用して教育活動用物品を購入し、教育環境の整備充実を図るもの（寿小）<br>（２）内容<br>需用費の増額　63<br>・ドッジビーの購入 | **教育費寄附金**<br>**補正額　600千円**<br>**教育費寄附金**<br>（１）補正理由<br>市民から寄附があったことによる増額補正<br>（２）充当先事業<br>・小学校学校教育振興経費　62千円<br>・小学校学校図書館用（図書備品）購入経費　48千円<br>・小学校教育振興備品購入経費　161千円<br>・中学校教育振興備品購入経費　329千円 |
| **２　小学校学校図書館用（図書備品）購入経費**<br>**補正額　48千円**<br>（１）補正理由<br>寄附金を活用して図書館用図書を購入し、教育環境の整備充実を図るもの（寿小）<br>（２）内容<br>需用費の増額　48<br>・図書館用図書の購入 | |
| **３　小学校教育振興備品購入経費**<br>**補正額　162千円**<br>（１）補正理由<br>寄附金を活用して教育活動用備品を購入し、教育環境の整備充実を図るもの（寿小）<br>（２）内容<br>備品購入費の増額　162<br>・一輪車の購入 | |
| **４　中学校教育振興備品購入経費**<br>**補正額　330千円**<br>（１）補正理由<br>寄附金を活用して教育活動用備品を購入し、教育環境の整備充実を図るもの（鹿屋中）<br>（２）内容<br>備品購入費の増額　330<br>・屋外用ミストファン、コードリールの購入 | |

## 報告（２） 不登校児童生徒支援フォーラムについて

（学校教育課）

### １　目的

不登校児童生徒数の増加傾向の流れに歯止めをかけるべく、学校、保護者及び関係機関等が連携を図り、不登校についての考え方やその対応の在り方を見直し、具体的な支援について理解を深めるもの。

### ２　日時・会場

令和８年８月18日（火）13：40～16：35　リナシティかのや３Ｆホール

### ３　参加者（Ｒ８：198人　Ｒ７：176人）

・市内学校教職員（89人）　・市外学校教職員（24人）　・保護者、一般（35人）
・関係機関職員等（50人）：来賓、行政、教育行政、医療機関、フリースクール　等

### ４　日程

13：40　**開会のあいさつ**（教育長）

13：50　**市の不登校児童生徒への支援について**



・相談員等の派遣
・市教育支援センター（サテライト実証事業）
・構成的グループエンカウンターの実施
・不登校児童生徒支援リーフレット　　等

14：30　**学校の取組事例発表**

・鹿屋東中学校　　鎌田　次郎　教諭

校内での新規不登校生を生まない取組や、支援計画等を活用したチームとしての支援体制、校内支援ルーム（心の教室）の運営状況等、大変参考になる事例発表でした。

14：50　**関係機関等の取組事例発表**

・児童家庭支援センター「つながり」　副センター長　金井　洋平　氏

児童家庭支援センター「つながり」の概要説明、業務内容について、事例を基に説明があった。また、不登校や登校渋りの児童生徒への支援について、詳しく説明があり、不登校生への支援について、学校、家庭、関係機関等がつながる必要性を考えることのできる事例発表でした。

15：20　**講演「こどもの心の育ちを支える～“つながり”と“レジリエンス”～」**



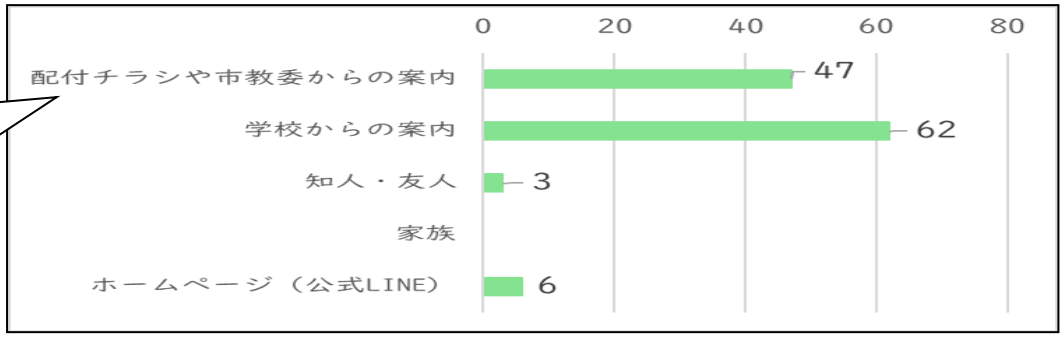
・講師　　第一幼児教育短期大学　　森吉　里奈　氏

不登校児童生徒のレジリエンスの力の引き出し方など、事例を基に、私たち大人がどのようにつながり、アセスメントし支えていくことが重要なのか、学校、保護者、関係機関等が一緒に深く考えることのできる講演でした。

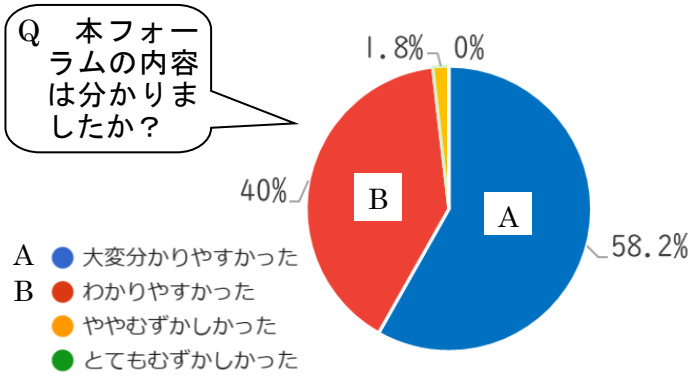
16：30　**閉会のあいさつ**（学校教育課長）

## ５　参加者の感想　※事後アンケートの結果より　（Ｒ８．８．24現在）

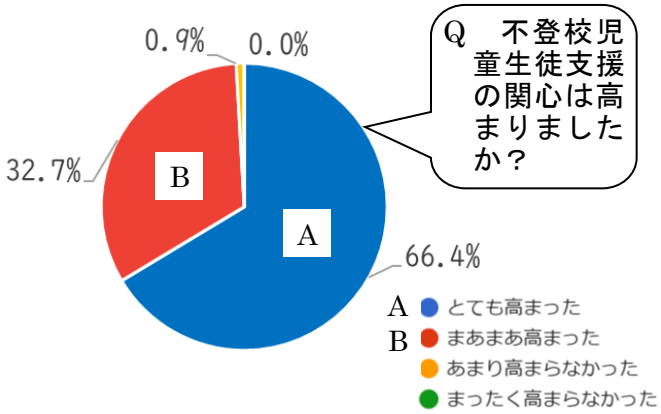
Q このフォーラムはどこで知りましたか？



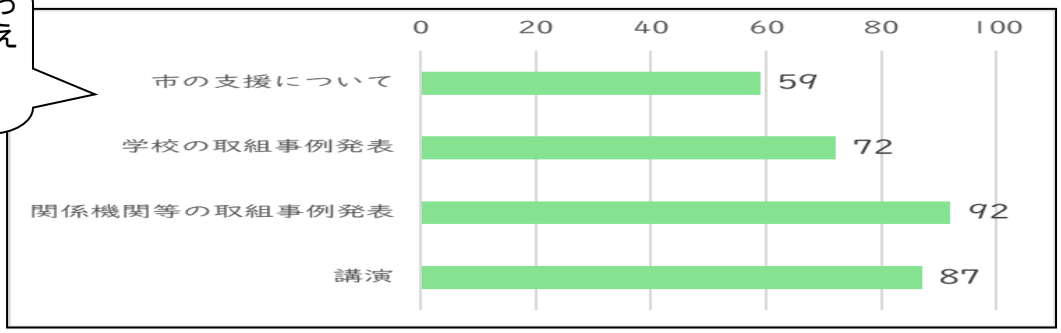

Q　本フォーラムの内容は分かりましたか？




Q　不登校児童生徒支援の関心は高まりましたか？




Q　内容でよかったものを教えてください。
（複数回答可）




**【自由記述】**

- 　とても勉強になりました。「子供の心のドアノブは内側にしかない」という言葉が納得でした。根気強く長く関わっていくことの大切さを感じました。
- 　本校の不登校児童も、時間をかけて復活しようとしている途中なのではないかと思いました。焦ってはダメですね。つながりを断つことなく、成長を見守っていきたいと思います。また、関係機関と協力し、復活のお手伝いができたらいいなと思います。
- 　心の教室開設における加配は素晴らしいと思いました。同じような取組は人手がないとできないことだと思います。他の学校でも同じような取り組みができるとありがたいです。
- 　不登校の児童生徒には、つながりが大切だと学べました。今後どのような事例があっても、生徒を中心に諦めずに対応していきたいです。
- 　市外からの参加であるため、取組が新鮮で勉強になりました。市外で不登校に困っている保護者や教員こそ参加すべきだと感じたため、オンラインでも実施していただけると、より遠くからも参加できて良いと思いました。森吉先生の御講演はぜひ困っている保護者にも聞いていただきたかったです。
- 　「つながり」をキーワードに行政、学校、関係機関の取り組みについて御紹介いただき勉強になりました。この三者が情報共有や連携などでつながり、子供や家庭とつながることの大切さを改めて確認できました。
- 　どの内容もとても分かりやすくて、聴きやすかったです。どの機関も子供たちのために、つくしてくれている事を知れました。親として、子どもは一番大切な存在である事を言葉や態度で示して、子どもの声にもしっかり傾けていきたいです。

## 報告（３） 第14回キッズチャレンジフェスタについて

（学校教育課）

**１　開催目的**

専門学科の生徒が、日頃の学習成果を地域の子どもたちに体験活動をとおして還元することにより、地域貢献の意識を深めさせる。また、協働力と共感力を磨く生徒の育成を目的として、地域に根ざした貢献活動を行う。

**２　開催日時**　令和８年８月７日(金)午前９時30分から午後１時まで

**３　会　　場**　鹿屋女子高等学校（本館）

**４　実施内容**（全19ブース）※完全予約制

| | |
|---|---|
| トッピングでへんしん！<br>スマイルワッフルデコ☺ | わくわく！おべんとう工作<br>～具材をつめよう～ |
| チリリン！かわいい！夏を彩る<br>～おりがみふうりん～ | 包んで染めてワクワクマジック！！<br>～自然からのプレゼント～ |
| 自分だけのなりきりデザイナー | 名刺づくり |
| スライム工房 | プラバン工房 |
| ふうりん工房 | ビーズ工房 |
| アロマ工房 | 缶バッジ工房 |
| シールづくり | スクイーズ |
| つかめる水 | ミサンガ製作 |
| 羽キーホルダー | お習字教室 |
| パタパタカード | |

**５　参加者数**　小学生・保護者等約600名　（未就学児は保護者同伴で参加）

**６　キッズチャレンジフェスタの様子**





## 報告（４）オープンスクール2026について

（学校教育課）

### １　開催日時

| | | |
|---|---|---|
| 生活科学科 | 令和８年７月31日(金) | ８時30分～11時30分 |
| 普通科 | 令和８年８月21日(金) | |
| 情報ビジネス科 | 令和８年８月24日(月) | |
| 部活動体験 | 令和８年８月24日(月) | 13時00分～14時30分 |

### ２　開催内容（各学科）

学科紹介・体験談発表・学校紹介・学校ＰＲ・質問コーナー・体験授業

（体験授業の詳細）

| | | |
|---|---|---|
| 生活科学科 | ハナちゃんと咲いてます～フラワーアクセサリー作り～ | 被服 |
| | ぎゅっと巾着・グッと愛着～ミニミニ巾着づくり～ | 被服 |
| | 豆腐と水は何が違う？～みつけてみよう　もちもち白玉～ | 食物 |
| | 子どもが笑顔になる♪モールフラワー体験🌸 | 保育 |
| 普通科 | 紫式部vs清少納言～平安時代の女性の活躍～ | 国語 |
| | 資料で読む産業革命 | 社会 |
| | 数で遊ぼう！ | 数学 |
| | 鶏の心臓の解剖 | 理科 |
| | Let’s Enjoy English! | 英語 |
| 情報ビジネス科 | 目指せ大繁盛！すごろくカレー屋経営バトル | |
| | 🌈推しカラーのカレンダーを作ろう🌈 | |

### ３　オープンスクール参加者数の推移

| 学科 | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ | Ｒ８ |
|---|---|---|---|---|
| 普通科 | 119 | 89 | 105 | 92 |
| 情報ビジネス科 | 138 | 111 | 71 | 138 |
| 生活科学科 | 148 | 139 | 169 | 208 |
| 合計 | 405 | 339 | 345 | 438 |

## ４　オープンスクールの様子




生活科学科（令和８年７月31日(金)開催）




普通科（令和８年８月21日(金)開催）




情報ビジネス科（令和８年８月24日(月)開催）




部活動体験（令和８年８月24日(月)開催）

## 報告（５）　【書道部】全日本高校・大学書道展団体賞・大賞（個人）受賞について
（学校教育課）

### １　全日本高校・大学書道展について

- 毎年８月に開催される高校生・大学生を対象とした**「学生書道のグランプリ」**と称される展覧会
- 全国の学生から日々の努力の成果として寄せられた１つ１つの作品を**著名な書道家らが厳正に審査**
- **若い世代への「書」の継承とさらなる発展に繋がることを目的**として開催

### ２　審査結果

(1) **個人**（氏名・学年・出品部門の順に記載）

① **全日本高校・大学生書道展大賞（大賞）　２名**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 久保田　彩愛 | ２年 | かな | 吉國　綾華 | ３年 | かな |

② **優秀賞　７名**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 安藤　愛美 | ２年 | かな | 蒲牟田　紗英 | ３年 | 漢字 |
| 重山　美音 | ３年 | 漢字 | 佐々木　心優 | ３年 | 漢字 |
| 樋脇　杏凉 | ３年 | かな | 南谷　志織 | ３年 | 漢字 |
| 山元　こなつ | ２年 | 漢字 | | | |

（参考）入賞点数（応募総数：8,712点）

| | |
|---|---|
| 全日本高校・大学生書道展大賞（大賞） | 65点 |
| 全日本高校・大学生書道展賞　（展賞） | 321点 |
| 優秀賞 | 611点 |

(2) **団体**　**高等学校の部　第６位**

（選考はポイント制（出品点数によるポイントと審査結果によるポイントの合計で決定））

### ３　授賞式

(1) **日時**　令和８年８月23日(日)
午後１時から

(2) **会場**　エル・おおさか
（大阪府立労働センター：大阪市中央区）



前列右側で賞状を持つ２名が
大賞を受賞した鹿屋女子高校生

### ４　展覧会

(1) **期間**　令和８年８月18日(火)から
８月23日(日)まで

(2) **会場**　大阪市立美術館
（天王寺ギャラリー：大阪市天王寺区）

※　展覧会場は期間後も**日本書芸院ホームページ**において**ＶＲ公開**
https://www.nihonshogeiin.or.jp/


自らの受賞作品を前に、審査員の講評に
耳を傾ける

## 報告（６）サマーベースキャンプ2026について

（生涯学習課）

### １　目的

６泊７日のキャンプの中で、野外炊飯活動やテント泊体験、高隈山での自然体験活動を通して豊かな心とたくましい体を養う。併せて、メディアから離れた生活の中で、規則正しい生活とともに人とのよりよいコミュニケーションの取り方を学び、自己肯定感や自己有用感を存分に高める。

### ２　主催

鹿屋市青少年育成市民会議

### ３　日程・場所

令和８年７月 26 日（日）から８月１日（土）　６泊７日
国立大隅青少年自然の家

### ４　参加者

30 人（小学生 18 人、中学生 12 人）

### ５　指導者・協力者

21 人（市民会議５人、教職員 13 人、市教委３人）

### ６　活動内容

野外炊飯（朝食６回、昼食４回、夕食６回、間食１回：計 17 回）
体験活動（テント４泊、万滝ハイキング、手洗い洗濯、薪拾い）

### ７　事業の実施風景



【万滝ハイキング】


【まきまきパンつくり】

### ８　参加者の感想（抜粋）

- このキャンプで学んだことを、たくさんの場面で役立てていきたい。（中１）
- １週間前の自分より成長したんじゃないかと今は思う。（中１）
- お母さんがいつもしている、かじの大変さがとても分かりました。（小５）

### ９　保護者からの声（抜粋）

- 自然が大好きな娘ですが、今回の体験は初めてのことばかりだったようです。
- 一生の思い出となるような貴重な経験をさせていただき本当に感謝しています。

### 10　総括

子どもたちは、集団生活における協調性やコミュニケーション能力を育み、不便な環境での困難を乗り越えることで自己肯定感を高めました。また、参加者及び家族の感想から、本事業が家族への念を深めたり、自立への意識が芽生えたりするなど、子どもたちの内面に大きな成長をもたらす貴重な機会となったことと思う。

## 報告（7） 文化財ウォッチングについて

（生涯学習課）

### １　目的

土器やまが玉の製作体験、及びその体験に基づいた資料館等の見学・説明をとおし、児童生徒の歴史や郷土への関心、愛着の醸成を図る。

### ２　開催日時及び場所

（１）１日目

○令和８年７月 18 日（土）13：00～16：00

○鹿屋市東地区学習センター　学習室Ⅱ

（２）２日目（雨天の為一部変更）

○令和８年８月８日（土）　9：00～12：00

○文化会館駐車場→王子遺跡資料館→串良歴史民俗資料室→
文化会館駐車場（バス使用）

### ３　応募者及び参加者

対象：小学４年生から中学３年生まで（※兄姉と参加する場合小学３年生も可）

募集 20 人（※応募者多数の場合 30 名まで増）、応募者：26 人

参加者：22 人

内訳　市内小学校　３年生１人　４年生 10 人　５年生２人　６年生４人
　　中学生　１年生３人　２年生２人　３年生０人

### ４　対応職員

文化財センター職員５名

### ５　内容

（１）１日目

ア　粘土を使って土器の原型を作る（完成後乾燥させる。）。

イ　勾玉作り

（２）２日目（雨天プログラム）

ア　王子遺跡資料館の見学

イ　串良歴史民俗資料室の見学

ウ　火おこし　※土器焼成は 8/10 職員により実施

### ６　まとめ

● 昨年度と同様に、参加しやすい日程を設定するとともに応募方法の電子化したことにより、募集人数を超える応募が得られた。２日目は雨となったが雨天プログラムで対応できた。

● 内容については実施後のアンケートで児童・保護者とも満足度は高く、「まが玉・土器が作れてよかった」「歴史が知れてよかった」（児童）「地元の歴史を知れる貴重な体験」「普段できない体験への感謝」（保護者）など、体験型プログラムを通じた郷土史・文化財への関心を高めるという所期の目的を達成できた。

## 7　活動写真

１日目　【勾玉作り】





【土器づくり】





２日目【王子遺跡資料館見学】



【串良歴史民俗資料室見学】



【火起こし体験】





お知らせ①　市内小中学校及び鹿屋女子高校の運動会・体育大会の日程について

（学校教育課）

| 開催日 | 学校名 | 開始時刻 ～ 終了時刻 | 延期の場合 |
|---|---|---|---|
| 5月16日(土) | 鹿屋女子高校 | 9:00 ～ 14:45 | 5月18日(月) |
| 5月17日(日) | 大姶良小学校 | 9:00 ～ 14:30 | 5月18日(月) |
| 5月24日(日) | 西原台小学校 | 8:45 ～ 13:55 | 5月25日(月) |
| | 野里小学校 | 8:35 ～ 14:20 | 5月25日(月) |
| 9月13日(日) | 鹿屋中学校 | 8:40 ～ 15:00 | 9月14日(月) |
| | 第一鹿屋中学校 | 9:00 ～ 14:00 | 9月14日(月) |
| | 田崎中学校 | 8:30 ～ 15:00 | 9月14日(月) |
| | 輝北中学校 | 9:00 ～ 14:15 | 9月14日(月) |
| | 細山田中学校 | 9:00 ～ 14:30 | 9月14日(月) |
| | 吾平中学校 | 8:30 ～ 15:00 | 9月14日(月) |
| 9月27日(日) | 大姶良中学校 | 8:50 ～ 15:00 | 9月28日(月) |
| | 串良中学校 | 8:30 ～ 14:00 | 9月28日(月) |
| 10月4日(日) | 祓川小学校 | 8:50 ～ 14:40 | 10月5日(月) |
| | 花岡小学校<br>花岡中学校 | 8:35 ～ 15:00 | 10月5日(月) |
| 10月11日(日) | 南小学校 | 8:45 ～ 14:00 | 10月12日(月) |
| 10月18日(日) | 西俣小学校 | 8:45 ～ 14:00 | 10月19日(月) |
| | 高隈小学校<br>大黒小学校<br>高隈中学校 | 8:45 ～ 14:30 | 10月19日(月) |
| | 輝北小学校 | 8:35 ～ 13:40 | 10月19日(月) |
| | 串良小学校 | 8:45 ～ 14:00 | 10月20日(火) |
| | 吾平小学校 | 8:30 ～ 14:00 | 10月19日(月) |
| | 下名小学校 | 9:00 ～ 14:00 | 10月19日(月) |
| | 鹿屋東中学校 | 8:40 ～ 15:00 | 10月19日(月) |
| 10月25日(日) | 鹿屋小学校 | 8:45 ～ 14:30 | 10月26日(月) |
| | 笠野原小学校 | 9:30 ～ 14:30 | 10月26日(月) |
| | 寿小学校 | 9:10 ～ 14:55 | 10月26日(月) |
| | 寿北小学校 | 9:00 ～ 14:30 | 10月26日(月) |
| | 田崎小学校 | 8:55 ～ 13:35 | 10月27日(火) |
| | 西原小学校 | 8:30 ～ 14:00 | 10月26日(月) |
| | 細山田小学校 | 8:40 ～ 14:00 | 10月26日(月) |
| | 上小原小学校<br>上小原中学校 | 8:35 ～ 14:00 | 10月26日(月) |
| 11月8日(日) | 東原小学校 | 8:15 ～ 14:30 | 11月9日(月) |

## お知らせ②　鹿屋市グローカルコンテストの開催について
## （旧：鹿屋市小・中学校英語弁論大会）　（学校教育課）

### １　目的
⑴　地球規模の課題や地域の課題について自らの課題として捉え、仲間と協働して解決を図ろうとする態度を育成する。
⑵　ふるさと鹿屋の魅力を調べ、英語で伝えることを通じて、鹿屋を世界に広めることができる人材の育成を図る。
⑶　ペアで協力してスキットを発表したり、自分の考えや気持ちを英語で論理的に説明したりすることをとおして、実践的コミュニケーション能力の向上につなげる。

### ２　日時
令和８年10月16日（金）13時35分～16時15分

### ３　場所
鹿屋市文化会館

### ４　開催部門等について
#### ⑴　スキット部門
ア　対　　象：小学校（各校１ペア）
イ　テ ー マ：「聞いて！わたしの鹿屋じまん」

【テーマの詳細】
食・自然・人など、身の回りには魅力的なものが数多くある。他教科やその他の教育活動において、自分が暮らす地域のよさについて学んだことを生かして、英語でやり取りをする。(参考) Check Your Step2 (New Horizon 5)

ウ　発表時間：１分以内
エ　審査方法：審査・順位は付けない。

#### ⑵　プレゼンテーション部門
ア　対　　象：中学校（各校１名）
イ　テ ー マ：鹿屋から発信、持続可能でよりよい世界をめざして

【テーマの詳細】
地球規模で人権、経済・社会、地球環境、さまざまな課題が起こっている。それらを解決し、持続可能な世界を目指すため、達成すべき17の目標が立てられている。身の回りで起きている課題とグローバルな課題を関連付け、「自分ができることは何か」について、主体的な視点から英語で論じる。

イ　発表時間：３分以内
エ　審査基準：表のとおり

| Story | Visual | Physical | English |
|---|---|---|---|
| ・分かりやすさ<br>・論理的構成<br>・興味及び関心<br>・説得力　　等 | ・写真<br>・グラフ<br>・イラスト<br>等 | ・声量<br>・アイコンタクト<br>・ジェスチャー<br>等 | ・発音<br>・イントネーション<br>・アクセント<br>等 |
| 10点 | ５点 | 10点 | ５点 |

## ５　参加資格

鹿屋市内の小・中学校に在籍する児童生徒で、学校長が承認した者。ただし、次の事項に該当する者は参加できない。

⑴　満５歳の誕生日以後に、通算１年以上または継続して６か月以上英語圏に居住していた者。

⑵　日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校に６か月以上在籍したことのある者。

⑶　保護者または、同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏出身者がいる者。

※　英語圏とは、英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいう。

## ６　審査員

⑴　大隅教育事務所　　主任指導主事（審査委員長）

⑵　鹿屋女子高等学校　　英語科教諭２名

⑶　鹿屋市役所　　ＣＩＲ（国際交流員）又はＡＬＴ

## ７　表彰について

⑴　スキット部門

奨励賞（44名）

⑵　プレゼンテーション部門

最優秀賞（１名）、優秀賞（１名）、優良賞（１名）、奨励賞（９名）

最優秀賞及び優秀賞の受賞者２名については、かのやこどもＰＲ大使４期生として、２月に台湾へ派遣予定。ただし、本人及び保護者が同意した場合に限る。

おしらせ④　令和８年度鹿屋市家庭教育講演会の開催について

（生涯学習課）

令和8年度 鹿屋市家庭教育講演会

個性豊かなスゴー家の人々！
- 夫　：経営コンサルタント　菅生 新
- 長男：俳優・歌手　菅田 将暉
- 次男：マルチアーティスト　こっちのけんと
- 三男：俳優　菅生 新樹

# スゴー家流 自己肯定感を高める子育て、家族育て

日時　10月3日（土）　10:00～11:40

（受付　9:30～）

会場　鹿屋市文化会館

講師　菅生 好身（すごう よしみ） 氏

（一社　ルン・レルチア 代表理事、　子育て講演家）



大阪市出身。長男は人気俳優・歌手の菅田将暉さん。次男は「はいよろこんで」でレコード大賞新人賞・NHK紅白歌合戦出場のこっちのけんと（菅生健人）さん。三男はNHK朝ドラ「おむすび」出演の菅生新樹さんの３兄弟の母。

３兄弟を個性豊かに多才に成長させた経験から、「笑いだらけの家族育て」の講演を子育て家族育てに奮闘する皆様にお届けします。

◆　書籍『３兄弟のあしあと』（辰巳出版）2021年

**参加対象**　保育園・幼稚園・こども園、小・中・高・特別支援学校の保護者
家庭教育に関心のある市民

**申 込 み**　右記の申込みフォームまたは電話でお申込みください。

**申込期限**　令和8年9月25日（金）

**問合せ先**　鹿屋市教育委員会 生涯学習課
☎ 0994-31-1138
✉ syougaku@city.kanoya.lg.jp

申込みフォーム
https://logoform.jp/form/UH2b/1666735

**車で来られる方へ**　車で来られる方は、なるべく乗り合わせてお越しください。

**託児について**　２歳以上の未就学児のお子様が対象です。必要な方は、申込時に入力してください。
当日は、お子様の飲み物、着替え等をご持参ください。

おしらせ⑤　令和８年度鹿屋市生涯学習講演会の開催について

（生涯学習課）

## 令和８年度 鹿屋市生涯学習講演会

# 工藤公康（くどう きみやす）氏 講演会

福岡ソフトバンクホークス元監督

## 情熱が可能性を広げる

～踏み出す勇気と大切な思考～

**日時**　令和8年 **11月28日（土）**

9：45～11：45（開場9：00）

**会場**　**鹿屋市文化会館**

（鹿屋市北田町11107）

**参加費無料（要 事前申込）**



**【講演の概要】**

プロ野球の選手・監督として数々の快挙を成し遂げられた工藤公康氏をお招きします。現役時代の体験談や監督としての組織づくり、さらに引退後の大学院での学び直しやスポーツ医学研究、地域での社会貢献活動など、新たな挑戦へ踏み出す勇気と情熱についてお話しいただきます。

**【対　象】**

鹿屋市在住または鹿屋市で勤務・通学されている方（定員 1,000名）

**【ご案内】**

- 講演の録音・録画はご遠慮ください。
- 駐車場に限りがありますので、乗り合わせ等にご協力ください。
- 配慮が必要な方は、事前にご相談ください。

**講演者プロフィール**

**工藤 公康**（くどう きみやす）

福岡ソフトバンクホークス元監督

**●「優勝請負人」としての実績**

29年間現役として活躍し通算224勝。
14度のリーグ優勝と11度の日本一を経験。

**●監督として5度の日本一**

ソフトバンク監督就任後、7年間で5度の日本一へ導く。
2016年に野球殿堂入り。

**●大学院での学び直しと博士課程**

監督在任中に筑波大学大学院を修了（体育学修士）。
現在は博士課程にてスポーツ医学を研究。

**●地域・子どもたちへの活動**

仕事の傍ら農作業やDIY、手作り球場づくりなど、子どもたちの未来を育む活動にも力を注ぐ。

【近著】

- 『工藤メモ』（2025/8）
- 『数字じゃ、野球はわからない』（2025/1）
- 『勝ち続けるチームを支える言葉』（2024/9）

撮影：吉成 大輔

**事前申込受付中** 先着順

申込締切：令和８年11月13日㈭ 17:00まで

参加申込方法

① **二次元コード（Web）**
フォームから簡単にお申し込みいただけます。

スマホで読み取り

② **お電話での申込**
TEL：0994-44-0321 / TEL：0994-31-1138
（受付時間9:00～17:00　土・日・祝を除く）

お問い合わせ

**鹿屋市教育委員会 教育部生涯学習課**

TEL 0994-44-0321
TEL 0994-31-1138

おしらせ⑥　かのやふるさと検定の開催について

（生涯学習課）




# かのや ふるさと検定

申込期限
**10月23日（金）**

試験日
**11月15日（日）**
10：00～【会場】鹿屋女子高校

今年で3回目となった「かのやふるさと検定」。何気なく暮らすこのまちのことは、知っているようで意外と知らないもの。新たな発見は、きっと鹿屋で暮らす私たちの毎日を豊かにしてくれるはずです。90点以上獲得した人は1級が授与され、3回1級に輝くと「かのやマスター」の称号を得ることができます！めざせ！かのやマスター！　　問市生涯学習課　TEL 0994-31-1138

## かのやふるさと検定

●日時　11月15日（日）　10:00～
●場所　鹿屋女子高校
●受検区分等

| 受検区分 | 受検資格 | 検定時間 | 検定方法 |
|---|---|---|---|
| 一般の部 | 小学5年生以上 | 60分 | 50問5肢択一 |

●出題範囲　「かのや風土記」を基本とし、その他鹿屋市に関するタイムリーな時事等から出題
※かのや風土記は、市ホームページ・かのや市電子図書館で閲覧可能。モノクロ版（1,500円）の販売有り。
●受検料　無料
●申込　10月23日（金）までに、応募専用フォームから、または市生涯学習課、各地区公民館等に申込書を提出
※かのや風土記モノクロ版及び、申込書は生涯学習課、地区公民館等に有り

## 東川隆太郎（ひがしかわりゅうたろう）先生による「かのやふるさと検定」講座

「かのやふるさと検定」の受験対策として、講師の東川隆太郎さんによる楽しいトークを交えつつ、「かのや風土記」を勉強しませんか？
●日時・内容　19:00～21:00

| 日時 | 内容 | 場所 |
|---|---|---|
| 9月25日（金） | 公民・地理 | リナシティかのやアトリエ（絵画） |
| 10月2日（金） | 歴史・文化財 | |
| 10月9日（金） | 文化・人物 | |
| 10月16日（金） | まちづくり | 田崎地区学習センター |

●受講料　無料
●対象者　かのやふるさと検定で一般の部を受検する人
●定員　各25人　※応募者多数の場合は抽せん
●講師　東川 隆太郎 氏（NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事）
●申込　各実施日の1週間前までに市生涯学習課に連絡又は専用フォームから申し込み

おしらせ⑦　ラブフコの歴史ひろばの開催について

（生涯学習課）

文化財を学ぼう

# ラブヒコの歴史ひろば

入場無料



文化財PRキャラクター
「ラブヒコ」

会場　イオンかのやショッピングセンター
3F　イベントスペース

## パネル展

古墳や文化財
じつは身近に
たくさんあります！

令和8年9月26日(土)～10月4日(日)
＊期間中常設展示

- 「こふん」って、「ぶんかざい」って、なに？
- 身近にあってびっくり！「おおすみの古墳」
- 全部で105も！「かのやの指定文化財」
- もっと知りたいときは「資料館」へ行こう！
- 写真をとってハッピー♥ 記念撮影ブース

チェック！

文化財の情報は、
文化財センターHPにも
掲載しています。

ラブヒコが
やってくる！
いっしょに学ぼう♥

## 体験イベント

令和8年10月3日(土)開催
①13:30～　②15:30～
＊イベント開催は10/3(土)のみです。同一内容を2回実施します。

- ドキドキ！本物の土器を見て、さわってみよう！
- ワクワク！文化財クイズにチャレンジ☆
- くわしく聞いてみよう！文化財解説
- 「ラブヒコ」といっしょに写真をとろう！



【問合せ】
鹿屋市教育委員会
生涯学習課文化財センター
TEL　0994-31-1167

♥ 文化財PRキャラクター「ラブヒコ」って？
「ラブヒコ」は、現代の子ども達に鹿屋に残されている史跡や遺物などを紹介するために、古墳時代からタイムスリップしてきた男の子。
目の形はハート形。またロは“チュー”の形になっていて人を見かけると“ハグ”を求めて行きます。人が大好きで、誰彼構わずハグをしていき、周りの人達に愛を振りまき幸せをもたらします。「ラブヒコ」に抱きつかれた人には幸運が訪れる･･･らしい。

（別途配布）

## 報告（１）　学校給食へのうなぎ無償提供について

（学校教育課）

### １　経緯

大隅地区養まん漁業協同組合から、ふるさと納税による売上・認知度の拡大への感謝を地域に還元したいとの申し出を受け、市内小中学校の給食へうなぎの無償提供を受けたもの。

### ２　提供の内容等

| | |
|---|---|
| 規　格（大きさ） | うなぎ蒲焼50ｇ/人（１尾200gのものを1/4カット） |
| 提供日 | ９月４日（金）・南部Ｂコース　　串良小学校　外９校 |
| | ９月８日（火）・北部Ｂコース　　寿小学校　　外３校 |
| | ９月９日（水）・北部Ａコース　　輝北小学校　外６校 |
| | ９月11日（金）・南部Ａコース　　鹿屋小学校　外９校 |
| | ９月18日（金）・吾平地区コース　吾平小学校　外２校 |
| 数　量 | 492.6kg（南部284kg＋北部179.6kg＋吾平29kg）<br>約2,500尾に相当し、予定食数は約9,852食 |

### ３　セレモニーの概要

（１）日　時：令和８年９月８日（火）

（２）場　所：鹿屋市立寿小学校

（３）内　容：

① 大隅地区養まん漁業協同組合組合長から鹿屋市長及び寿小学校児童代表へ目録を贈呈

② 組合および鹿屋市観光PR課によるミニ授業

③ 市長や組合長、児童らによる会食

（４）その他：当日の様子はメディア各社による取材が行われた。

